

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【公開番号】特開2000-125320(P2000-125320A)  
 【公開日】平成12年4月28日(2000.4.28)  
 【出願番号】特願平11-145990  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N 9/74 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 9/74 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月24日(2006.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】フラッシュ照明による画像内対象の目の色の欠陥検出方法であって、

(a) デジタル画像内の肌色の領域を検出するステップと、

(b) 前記肌色の領域が、人間の顔の所定の特徴を備えているかを決定するステップと

、  
 (c) 赤目欠陥候補の特徴と検出された人間の顔の特徴とを比較し、前記人間の顔の中又は前記人間の顔の隣りの前記赤目欠陥候補の一組を検出するステップと、

(d) ステップ(c)の結果に基づき前記赤目欠陥候補を実際の赤目欠陥として選択するステップと、

を含むことを特徴とする目の色の欠陥検出方法。

【請求項2】フラッシュ照明による画像内対象の目の色の欠陥検出及び訂正方法であって、

(a) デジタル画像内の肌色の領域を検出するステップと、

(b) 前記肌色の領域が、人間の顔の所定の特徴を備えているかを決定するステップと

、  
 (c) 赤目欠陥候補の特徴と検出された人間の顔の特徴とを比較し、前記人間の顔の中又は前記人間の顔の隣りの前記赤目欠陥候補の一組を検出するステップと、

(d) ステップ(c)の結果に基づき前記赤目欠陥候補を実際の赤目欠陥として選択するステップと、

(e) 前記赤目欠陥を訂正するステップと、

を含むことを特徴とする目の色の欠陥検出及び訂正方法。

【請求項3】フラッシュ照明による画像内対象の目の色の欠陥の検出及び訂正方法であって、

(a) 赤目欠陥の組内における前記赤目欠陥の組の方向に関連するそれぞれの欠陥の特徴に基づき前記赤目欠陥の一組を検出するステップと、

(b) 前記赤目欠陥の一組を訂正するステップと、

を含むことを特徴とする目の色の欠陥の検出及び訂正方法。